

第 112 回エイズ動向委員会の結果報告について

1 本日の委員会では、平成 19 年 10 月 1 日から 12 月 30 日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに、平成 19 年 10 月から 12 月末までの病変報告(任意報告)を解析した。

2 今回報告された新規 A I D S 患者数(以下患者)は 95 件(前回 114 件、以下同じ)、新規 H I V 感染者数(以下感染者)は 277(274)件であった。

(1) 感染経路別

異性間の性的接触による患者 38(48)件、感染者 57(47)件、同性間の性的接触による患者 37(43)件、感染者 193(183)件、静注薬物濫用による感染者 1(1)件、その他の原因による患者 1(2)件、感染者 5(8)件、原因不明の患者 18(21)件、感染者 21(35)件であった。

(2) 性別

男性患者 84(101)件、感染者 264(254)件、女性患者 11(13)件、感染者 13(20)件であった。

(3) 年齢別

患者は 20 代 6(18)件、30 代 33(46)件、40 代 26(25)件、50 歳以上 30(25)件、感染者は 10 代 5(5)件、20 代 88(82)件、30 代 101(103)件、40 代 55(53)件、50 歳以上 28(29)件であった。

(4) 国籍別

日本人患者 84(99)件、感染者 248(249)件、外国人患者 11(15)件、感染者 29(25)件であった。

(5) 感染地域別

国内で感染した患者 79(94)件、感染者 239(242)件、海外で感染した患者 13(16)件、感染者 27(19)件、感染地域不明患者 3(4)件、感染者 11(13)件であった。

(6) 性的接触別、国籍別内訳

ア．異性間性的接触の内訳

患者 38(48)件、感染者 57(47)件のうち日本人男性は、患者 23(35)件、感染者 44(33)件、日本人女性は、患者 7(2)件、感染者 4(9)件であった。
外国人男性は、患者 5(3)件、感染者 3(3)件、外国人女性は、患者 3(8)件、感染者 6(2)件であった。

イ．同性間性的接触の内訳

患者 37 (43) 件、感染者 193 (183) 件のうち日本人男性は、患者 36 (41) 件、感染者 181 (174) 件であった。

外国人男性は、患者 1 (2) 件、感染者 11 (8) 件であった。

(7) 国籍別、年齢別内訳

ア．日本人男性年齢別内訳

患者 76 (95) 件のうち 20 代 4 (15) 件、30 代 25 (36) 件、40 代 18 (21) 件、50 歳以上 29 (23) 件であった。

感染者 243 (235) 件のうち、10 代 5 (4) 件、20 代 81 (70) 件、30 代 87 (88) 件、40 代 43 (48) 件、50 歳以上 27 (24) 件であった。

イ．日本人女性年齢別内訳

患者 8 (4) 件のうち、20 代 1 (1) 件、30 歳代 3 (0) 件、40 歳代 4 (1) 件であった。

感染者 5 (14) 件のうち、20 代 1 (5) 件、30 代 1 (5) 件、40 代 2 (1) 件、50 歳以上 1 (3) 件であった。

ウ．外国人男性年齢別内訳

患者 8 (6) 件のうち、20 代 1 (1) 件、30 代 3 (3) 件、40 代 3 (2) 件、50 歳以上 1 (0) 件であった。

感染者 21 (19) 件のうち、20 代 4 (5) 件、30 代 9 (8) 件、40 代 8 (2) 件であった。

エ．外国人女性年齢別内訳

患者 3 (9) 件のうち、30 代 2 (7) 件、40 代 1 (1) 件であった。

感染者 8 (6) 件のうち、20 代 2 (2) 件、30 代 4 (2) 件、40 代 2 (2) 件であった。

(8) 感染地域別、国籍別内訳

ア．国内感染

患者 79 (94) 件のうち日本人男性が 68 (83) 件、日本人女性が 7 (2) 件、外国人男性が 4 (4) 件であった。

感染者 239 (242) 件のうち日本人男性が 222 (216) 件、日本人女性が 4 (10) 件、外国人男性が 11 (14) 件、外国人女性が 2 (2) 件であった。

イ．海外感染

患者 13 (16) 件のうち日本人男性が 6 (8) 件、日本人女性が 1 (2) 件、外国人男性が 3 (2) 件、外国人女性 3 (4) 件であった。

感染者 27 (19) 件のうち日本人男性が 12 (11) 件、日本人女性が 1 (3) 件、外国人男性が 9 (3) 件、外国人女性が 5 (2) 件であった。

3 任意報告より

(1) キャリア等から A I D S 患者になったとの報告は 3 (6) 件であった。

(2) 患者・感染者の死亡は、A I D S が原因は 6 (2) 件、それ以外は 3 (3) 件であった。

4 検査・相談件数

平成 19 年 10 月から 12 月末までの保健所等における H I V 抗体検査件数は 44,873 (37,948) 件、うち自治体が実施する保健所以外の検査件数は 6,679 (6,547) 件、保健所における相談件数は 59,491 (52,668) 件であった。

5 献血による H I V 陽性件数

平成 19 年の献血件数 4,939,548 件 (速報値) のうち、H I V 陽性件数は 102 件であった。